

平成 28 年（2016 年）熊本県熊本地方を震源とする地震
非常災害対策本部会議（第 5 回）

議 事 次 第

日時：平成 28 年 4 月 16 日（土） 11：30～
場所：官邸 4 階大会議室

1. 安倍内閣総理大臣 挨拶
2. 丸川大臣から原子力発電所の状況報告
3. 被害状況及び各省庁の対応状況について
4. その他

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成 28 年 4 月 16 日 (10:20) 現在
非 常 災 害 対 策 本 部

1. 4月16日 1:25に発生した地震の概要

- (1) 発生日時 平成28年4月16日 01:25
- (2) 震源及び規模 (暫定値)
熊本県熊本地方 (北緯32度45.2分、東経130度45.7分)
深さ12km、マグニチュード7.3
- (3) 震度
- ・01:25 震度6強 熊本県熊本
 - ・01:46 震度6弱 熊本県熊本
 - ・03:55 震度6強 熊本県阿蘇
 - ・09:48 震度6弱 熊本県熊本

2. 被害等状況

- (1) 人的被害 (警察庁 09:50)
- 死者 15 名 (今回の地震による死者 6 名)
- 熊本：負傷者多数
- 佐賀：負傷者 5 名 (重傷者 1 名)
- 熊本県被害情報 (警察庁) (16 日 03:15)
- ・とじ込め 53 件、生き埋め 23 件
- 検視状況 (熊本県警把握分<計 15 体>)
- ・6 体検視終了

発見場所	性別 (年齢)	死因
上益城郡嘉島町	男性 (73)	圧死
熊本市東区	女性 (95)	多発外傷
熊本市中央区	男性 (80)	圧死
阿蘇郡西原村	女性 (83)	圧死
阿蘇郡西原村	男性 (77)	圧死
上益城郡嘉島町	男性 (67)	圧死

- ・その他 9 体検視待ち

基幹病院の状況

454 人中死者 3 人、重傷 80 人

(参考)・死者 6 名 (消防庁)

生き埋め事例

- ・熊本県
南阿蘇河洋 20 人、南阿蘇村立野 9 人、

阿蘇大橋東海大の寮 5~7 人、阿蘇大橋の民家 2 棟 4 人程度、
火の鳥温泉 2 人

- ・南阿蘇村において多数の救助事案発生中
- ・嘉島町において建物全壊 6 棟、生埋め者多数、4~5 人救出

(2) 建物被害

湯布院：家屋倒壊

熊本市：熊本市民病院傾き

南阿蘇村：アパート倒壊

益城町：倒壊家屋多数

熊本市：家屋倒壊

美里町：落石、ブロック塀倒壊

氷川町：家屋倒壊

八代市：家屋倒壊

阿蘇市：家屋倒壊 多数（死者あり）

嘉島町：全壊 6 件 生き埋め不明

南阿蘇村：

宇城市：建物全壊 2 棟、半壊 5 棟、一部損壊 330 棟

火災 2 件（鎮火済）、救急 21 件（喜島町、甲佐町、御船町、山都町）（消防庁：上益城
消防組合消防本部

(3) 道路その他

熊本県被害情報（警察庁）（16 日 03:15）

- ・橋崩落 1 件（清水橋）、土砂崩れ 1 件（R 5 7）、道路崩落 1 件（R 3 2 5）

大分県被害情報（警察庁）（16 日 03:30）

- ・日田市で土砂崩れ。

57 号線土砂崩落 通行止め 道路の先のアパート倒壊

※熊本ルート（南阿蘇村~熊本市）は途絶したが、大分ルートが健在であるため、
孤立はしていない。

熊本県西原村：大切畑ダム 決壊の恐れで避難勧告

熊本県西原村：大切畑ダムの漏水は現在のところ少量であることを確認

阿蘇大橋（国道 325 号線）が崩壊の情報

福岡県八女市：崖崩れ 2 件

俵山トンネル崩落

●道路の通行止め（国土交通省：16 日 6:00 現在）

- ・NEXCO 分

九州自動車道（植木 IC~栗野 IC）

益城熊本空港 IC~御船 JCT 法面の崩落や橋梁部ジョイントの段差

大分・東九州自動車道（日田 IC～佐伯 IC）

湯布院 IC～日出 IC 土砂崩落

宮崎自動車道（えびの JCT～都城 IC）

宇佐別府道路・大分道（安心院 IC～日出 IC）

日出バイパス（速見 IC・JCT～日出 IC）

南九州自動車道（八代 JCT～津奈木 IC）

九州横断道（嘉島 JCT～小池高山 IC）

・ 公社分

松島有明道路（熊本県公社）全線

・ 国道

国道 3 号線 通行止め

直轄国道通行止め 4 区間

国道 3 号 184K 全面通行止め（20cm 段差）

国道 3 号 194K 全面通行止め（段差）

国道 57 号 83K 全面通行止め（50cm 段差）

国道 58 号 79K～84K 全面通行止め（土砂崩落等）

補助国道通行止め 13 区間

・ その他

都道府県道通行止め 53 区間

● 鉄道関係

・ 新幹線 九州新幹線 全線運休停止

・ 在来線

J R九州豊肥線 回送列車脱線

31 路線 運転休止

● 空港の被害状況（16 日 3:50 現在）

福岡空港、北九州空港、佐賀空港 滑走路異常なし

熊本空港 滑走路異常なし、管制塔で業務不可のため気象事務室で管制業務継続中

ターミナルビル停電、管制施設停電、JAL、ANA 欠航

非商用機（自衛隊等）は離発着可能

長崎空港 確認中

（4） 110 番通報件数（警察庁）

・ 熊本県 547 件（16 日 4:30）

・ 大分県 134 件（16 日 4:30）

・ 佐賀県 23 件（16 日 4:30）

（5） 避難状況（消防庁）

・ 熊本県：655 箇所以上、68,911 人以上（16 日 08:40 現在）

・ 福岡県：743 世帯、1924 人（自主避難）

(6) 物資・生活支援

- ・熊本県から毛布の支援要請あり (135000 枚)
107000 枚について、運搬手配済み (兵庫 60000 枚、大阪 27000 枚、広島 20000 枚)
残り 28000 枚は、関西広域連合と調整中

(7) 原子力発電所関係 (原子力規制庁 : 16 日 09:48 現在)

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村最大震度 (立地道府県震度)
玄海 (九州)	佐賀県玄海町	異常なし	3
川内 (九州)	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4
伊方 (四国)	愛媛県伊方町	異常なし	4
島根 (中国)	島根県松江市	異常なし	3

(8) ライフライン等の状況

電力 (16 日 09:00 時点)

- ・九州電力
現在の停電戸数 : 169,600 戸
- ・中国電力
新小野田発電所 100 万 kW が電源脱落 (電力の供給に問題なし)
- ・四国電力
被害情報なし。
- ・電源開発
被害情報なし。

ガス

【都市ガス】

- ・西部ガス

105,000 戸 (※熊本市周辺における全ての需要家) に対する供給が停止

【LPガス】

充てん所等異常なし

石油 (コンビナート・SS)

「災害時石油供給連携計画」を発動、石油元売り各社が協力して燃料供給を体制を構築

高圧ガス・コンビナート

大島石油コンビナート液状化 人的・物的被害無し
建物倒壊情報なし。

水道

- ・現在の断水戸数 24,906 戸 (15 日 09:15)

通信

- ・NTTドコモ 40 局停波 (熊本 36 局、大分 4 局)

- ・ソフトバンク 149 局停波 熊本

15 局停波 大分

PHS 204 局 熊本

8 局 大分

UQ 18 局被害 熊本 15

佐賀 2

大分 1

WCP123 局停波 熊本 123

KDDI 27 局停波 内訳確認中

カバーできていない役所 高森、南阿蘇村

- ・携帯電話・PHS の停波状況 (6 時時点) : 合計 576 局

- ・災害用伝言サービスの状況

NTT 東西、NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル (171)、災害用伝言板、災害用伝言板 (web171)、災害用音声お届けサービスを展開済み。

- ・無線 LAN サービスの無料提供について

KDDI 及びソフトバンクは、通常、有料で提供している公衆無線 LAN サービスを九州全域で無料開放。ワイヤ・アンド・ワイヤレスは九州全域での無料開放に向け、順次開放中。NTT ドコモも熊本県の一部を中心に順次開放。

放送関係<地上放送 (テレビ、AM、FM) 関係>

- ・熊本県 : NHK、民放とも被害報告なし。

- ・大分県 : NHK、民放とも被害報告なし。ラジオにおいて FM 大分の玖珠局が自家発電機で放送継続中

日本郵政グループ

4 月 15 日 (金) から 5 月 16 日 (月) まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取り扱い、また保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取り扱いを実施

(9) 政府の対応

- ・02:38 総理指示発出

1. 被害が広範囲にわたり、拡大するおそれもあるため、早急に被害状況を把握すること。
2. 地方自治体ともに緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと。
3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。

- ・ 02:38 緊参チーム協議開始
- ・ 05:10 第4回非常災害対策本部会議
- ・ 05:52 官房長官会見
- ・ 10:00 熊本県と政府現地対策本部の合同会議を開催

(10) 地方自治体等からの要望

●熊本県

- ・ 熊本県知事からの要望（内閣府）

- ① 被害が熊本市から天草・阿蘇に拡大。
人・部隊について広緊体3倍程度に拡大をお願いしたい。
- ② 病院機能が低下しているので医療体制の確保をお願いしたい。
- ③ 食料・水・トイレ・毛布の供給、物資供給のマネジメントを含めてお願いしたい。

(11) 各省庁の対応

●内閣府

現地対策本部情報（16日3:25）

現在の警察、消防、自衛隊の規模では足りず、感覚的には今の3倍が必要と思われる。

●気象庁

- ・ 14日
 - 23:37 記者会見
- ・ 15日
 - 03:30 共同取材
 - 05:30 報道発表
 - 06:30 記者会見
 - 10:30 記者会見
 - 15:30 記者会見
- ・ 16日
 - 03:40 記者会見
 - 07:30 共同取材

3. 各省庁等の派遣状況

●海保庁

（現状：16日09:30）（現状：16日08:30）

- ・ 船艇 67隻（七管区 46隻、十管区 21隻）
- ・ 航空機 6機
- ・ 機動救難士 6人

●警察庁

(現状：16日4:30)

- ・1,244名 今後1,250名追加予定

(追加予定：16日04:30)

- ・熊本県警へ：900人
- ・熊本県警察官の救出活動状況
現在救助活動中 3件 対象人数は不明
救助人員合計 17件 31人 (性別不明)

●消防庁

(現状：15日24:00)

- ・163隊594人
- ・消防団(熊本県内)4,374人以上

(追加出動中：16日09:20)

- ・361隊1,194人

●防衛省・自衛隊

(現状：16日04:40)

- ・2,000名

(追加予定：16日04:55)

- ・統合任務部隊(JTF)編制(指揮官：西方総監)
(16日中に15,000人態勢予定。最終的に20,000人態勢を予定)

●厚生労働省

(現状：16日04:40)

- ・DMAT 42隊

(追加予定：16日04:40)

- ・追加予定無し

●ヘリの活動状況

- ・宮崎県

防災救急ヘリ「あおぞら」を熊本県に派遣

- ・自衛隊

東海大学学生寮の孤立者救助活動(警察と連携)

- ・海上保安庁

航空機(MH)1機(福岡基地1機)は孤立者救助に備え、即応待機中

航空機(MH)3機(鹿児島基地2機、おおすみ搭載機1機)は熊本県の要請を受け、機動救難士及び潜水士を同乗させ出発。南阿蘇地域にて負傷者搬送を実施中

- ・厚労省

ドクターヘリ、2機活動中

4. 気象の見通し「九州地方」

- ・九州地方では、16日は昼過ぎまで晴れますが、午後には次第に曇りとなり、夜には雨または雷雨となる見込みです。16日6時から17日6時までの24時間に九州北部地方で予想される雨量は、多いところで150ミリ、その後17日6時から18日6時までの24時間に予想される雨量はおよそ50ミリの見込みです。
- ・南寄りの風邪が次第に強くなり、九州北部地方で17日にかけて予想される最大風速（最大瞬間風速）は20メートル（35メートル）。
- ・土砂災害や暴風に警戒し、低い土地の浸水、河川の増水やはん濫、雷雨や突風に注意が必要
- ・特に、今回の地震で揺れの大きかったところでは、地盤が緩んでいる可能性があり、少ない雨でも土砂災害が起こる恐れがあるため、今後の雨によっては注意が・警戒が必要。

熊本地震についての対応状況

平成28年4月16日(土) 11時00分
消防庁災害対策本部

4月16日 1時25分以降に発生した地震

1 地震の概要(気象庁調べ)

○ 発生日時 平成28年4月16日 1時25分頃

- (1) 震央地名 熊本県熊本地方(北緯32.5度、東経130.1度)
- (2) 震源の深さ 約12km(暫定値)
- (3) 規模 マグニチュード7.3(暫定値)
- (4) 各地の震度(震度6弱以上)

震度6強 熊本県：南阿蘇村、熊本市中央区、熊本市東区、熊本市西区、菊池市、宇城市、合志市、大津町、宇土市、嘉島町

震度6弱 熊本県：阿蘇市、熊本市南区、熊本市北区、八代市、玉名市、菊陽町、御船町、美里町、山都町、氷川町、和水町、上天草市、天草市

大分県：別府市、由布市

※その後の地震は最大震度6強が1回、6弱が1回、5強が1回、5弱が3回

(5) 津波

津波注意報 平成28年 4月16日 1時27分 気象庁発表

有明・八代海

→16日 2時14分 解除

2 被害の状況

(1) 人的被害

熊本県 死亡6人

救助約67件(うち救助済み44件)

救急約125件 ほかけが人、負傷者多数の情報あり

大分県 救助7件(うち救助済み6件)

救急15件

宮崎県 負傷者2人

福岡県 軽傷10人

(2) 物的被害

熊本県 火災(8件、うち3件鎮火)

建物被害(全壊多数、半壊5棟、一部損壊多数、ほか市役所庁舎半壊)

停電情報あり

宮崎県 火災なし

福岡県 建物被害5件

3 消防庁の対応

- (1) 震度6弱以上を観測した関係消防本部・市町村に直接被害状況の問い合わせをしたところ、連絡不通団体なし
- (2) 16日6時30分 消防庁職員2名を阿蘇市に追加派遣

4 地元消防機関の活動状況（熊本県 平成28年4月16日10時30分現在）

消防隊 351隊 1,664名

消防団員 6,751名



5 緊急消防援助隊の状況

平成28年4月16日
9時40分現在

【4月15日既出動部隊】

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(人)
陸上隊	岡山県	1	4
	広島県	1	5
	大分県	28	105
	宮崎県	20	84
	鹿児島県	13	51
	佐賀県	6	25
	長崎県	23	80
	福岡県	68	222
小計		160	576
航空隊	福岡市消防局	2	10
	高知県	1	8
小計		3	18
合計		163	594

※大分県については、自県内での活動のため、帰県

【4月16日追加出動部隊】(行き先)熊本県

部隊	出動機関	部隊数(隊)	人数(人)
陸上隊	京都府	35	99
	大阪府	84	253
	兵庫県	45	128
	鳥取県	14	55
	島根県	5	18
	岡山県	17	55
	広島県	15	49
	山口県	46	175
	徳島県	14	55
	香川県	19	61
	愛媛県	6	22
	高知県	6	24
	佐賀県	10	29
	長崎県	3	10
	鹿児島県	22	68
	沖縄県	6	25
	小計		347
航空隊	東京消防庁	1	5
	京都市消防局	1	4
	大阪市消防局	1	4
	鳥取県	1	6
	島根県	1	5
	岡山市消防局	1	4
	広島県	1	5
	広島市消防局	1	5
	山口県	1	6
	香川県	1	4
	愛媛県	1	5
	長崎県	1	5
	宮崎県	1	5
鹿児島県	1	5	
小計		14	68
合計		361	1,194
総合計		524	1,788

【参考】

(1) 人的被害（各県からの情報）

【熊本県】 死者6名

<死者の状況>

- 嘉島町：70歳代男性
- 60歳代男性
- 熊本市：90歳代女性
- 80歳代男性
- 阿蘇郡：80歳代女性
- 70歳代男性

(2) 各県からの情報

【熊本県】

- ・ 大津町、菊池市、上天草市、玉名市で停電が発生。庁舎は自家発電により対応中。
- ・ 南阿蘇村において多数の救助事案発生中
- ・ 嘉島町において建物全壊6棟、生き埋め者発生、4～5名救出の模様
- ・ 西原村において大切畑ダムの漏水を確認。鳥子地区全世帯に避難勧告
- ・ 宇城市内において建物全壊2棟、半壊5棟、一部損壊330棟

【大分県】

- ・ 別府市でエレベーター等の閉じ込め多数。

【宮崎県】

- ・ 延岡市及び川南町において軽傷者各1名

【福岡県】

- ・ 人的被害10件（すべて軽傷）、家屋被害5件、土砂災害2件

(3) 各消防本部からの報告

【熊本県内各消防本部】

- ① 上益城消防組合消防本部（嘉島町、甲佐町、御船町、山都町）
家屋倒壊26件（うち2件生き埋め者救出済。2件対応中）
- ② 熊本市消防局（熊本市、西原村、益城町）
生き埋め者6名、火災4件、救助43件（28名救助済）、救急30件
熊本市民病院に倒壊のおそれあり（緊急消防援助隊2隊が対応中）、熊本赤十字病院停電中
- ③ 八代広域行政事務組合消防本部（氷川町、八代市）
火災2件発生（2件鎮圧、死者1名（確認中））、救急14件、119番91件。
- ④ 阿蘇広域行政事務組合消防本部（阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村）
建物全壊多数、負傷者多数、119番多数入電中
南阿蘇村が道路寸断のため孤立。
南阿蘇村河洋黒川地区で20名ほど生き埋め、8名救出、うち1名死亡（確認中）
南阿蘇村立野シンショウ地区9名生き埋め、3名救出、うち1名死亡（確認中）

火災なし、救助20件程度（救出済）

- ⑤ 菊池広域連合消防本部（菊池市、大津町、合志市、菊陽町）
火災2件（1件鎮火）、救助3件、建物倒壊1件、119番通報229件、救急45件（軽傷44件、心肺停止状態1名）、孤立世帯11世帯
※菊陽町において建物倒壊多数、火災なし
- ⑥ 天草広域連合消防本部（上天草市、天草市、苓北町）
119番入電中
- ⑦ 山鹿市消防本部（山鹿市）
救急事案3件
- ⑧ 有明広域行政事務組合消防本部（荒尾市、玉名市、玉東町、和水町、南関町、長州町）
ビニールハウス用タンクから油漏れ（重油2000L程度）
救急搬送4件、火災・救助事案なし
- ⑨ 宇城広域連合消防本部（宇土市、宇城市、美里町）
救助1件、家屋倒壊5件、救急29件、火災なし
宇土市役所庁舎半壊

【大分県内消防本部】

- ① 由布市消防本部（大分県由布市）
119番現在落ち着いている。
救急7件
灯油が川に流出し対応中。
- ② 別府市消防本部（大分県別府市）
救急8件（すべて軽傷）、救助6件（すべて救助済）

【長崎県内消防本部】

- ① 島原地域広域市町村圏組合消防本部（長崎県島原市、南島原市、雲仙市）
119番通報多数入電15件

(4) 原子力発電所・コンビナート等の被害情報

- ・川内（鹿児島県）、玄海（佐賀県）、伊方（愛媛県）の各原子力発電所は被害なし
- ・八代地区コンビナート（熊本県） 道路に若干の液状化あるも被害なし
- ・大分地区コンビナート（大分県）内の JX 日鉱大分製油所の原油タンクの浮き屋根に油のにじみあり。現在応急処置実施中。
- ・その他のコンビナートは被害なし

「熊本県熊本地方を震源とする地震」での緊急消防援助隊の活動写真(4月15日(金))
消防庁災害対策本部



宮崎県隊提供



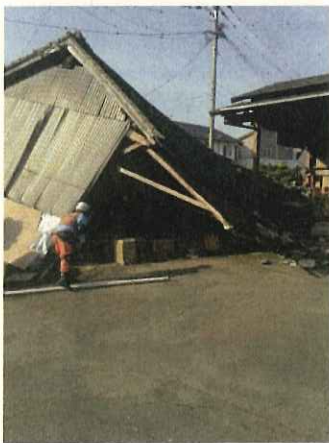
宮崎県隊提供



鹿児島県隊提供



鹿児島県隊提供



大分県隊提供



大分県隊提供



大分県隊提供

平成 28 年 4 月 16 日 (土) 9:50 現在
総 務 省

平成 28 年熊本地震による被害状況等について (第 20 報)

I 主な被害等及び直近の変化

(1) 通信

<固定電話>

NTT西日本 熊本県内 約300回線 不通

<携帯電話>

・合計267局が停波

(NTTドコモは、全ての市町村役場をカバー出来ている。)

[カバーできていない役場] 熊本県高森町役場、阿蘇村役場

・マルチチャージャー40台、携帯電話50台、タブレット5台
を事業者から貸出し。

<PHS>

・204局が停波。

(2) 放送

<地上放送 (テレビ、AM、FM) >

・熊本県：NHK、民放とも被害報告なし

・大分県：NHK、民放とも被害報告なし

<コミュニティ放送>

・熊本県：放送継続中 (3社)

・大分県：放送継続中 (1社)、確認中 (1社)

<ケーブルテレビ>

・熊本県：放送中断中 (2社) …停電のため、確認中 (9社)

・大分県：一部サービスに影響あり (1社)

・佐賀県：確認中 (1社)

・宮崎県：確認中 (1社)

(3) 郵政

<人的被害>

調査中 (重傷者なし)

<業務関係>

・交通規制等により、熊本県、宮崎県及び鹿児島県を引き受け、配
達地域とする郵便物の配達に遅延

Ⅱ 被害状況

1. 通信関係

<通信事業者> 携帯電話合計628局が停波

	事業者	被害状況等
固定 (注)	NTT 東日本	・被害なし
	NTT 西日本	・熊本エリア：交換機収容ビル1棟（約300回線）の収容回線不通 （土砂崩れによるケーブル故障の様相） ・九州エリア：44交換機収容ビルで予備電源運用中
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・専用線：16回線 ADSL：1225回線
携帯電話	NTTドコモ	・40局（熊本県：36局、大分県：4局）が停波。 <主な原因> 伝送路断、及び停電によるバッテリー枯渇
	KDDI (au)	・28局（内訳数は確認中）が停波。 <停波エリア> ・熊本県（阿蘇市赤水、阿蘇郡南阿蘇村、阿蘇郡高森町、阿蘇郡小国町、熊本市） ・大分県（由布市湯布院町湯平、玖珠郡九重町） ※一部にてエリアカバーされていない ※下記の役場カバーができていない ・熊本県高森町役場（高森東局） ・熊本県南阿蘇村役場（南阿蘇局）
	ソフトバンク	<u>【携帯】</u> ・267局が停波。 (詳細内訳は確認中)

(注) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

<防災行政無線関係>

被害情報なし

2. 放送関係

<地上放送（テレビ、AM、FM）関係>

都道府県	事業者	被害状況等	最大被害数

熊本県	○NHK (テレビ、AM、FM) ○民放 (テレビ4社 (うち1社AM兼営)、FM 1社)	○NHK、民放とも被 害報告なし	○確認中
大分県	○NHK (テレビ、AM、FM) ○民放(テレビ3社 (うち1社AM 兼営)、FM1社)	○NHK、民放とも被 害報告なし (ラジオについて、 エフエム大分の珍珠 局が自家発電機で 放送継続中)	○被害報告なし

<コミュニティ放送関係>

都道府 県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○熊本シティFM ○その他のコミュニ ティ放送(2社)	○停電により短時間 停波(現在は放送継 続中) ○放送継続中	○停波1件 ○被害報告なし
大分県	○さいき市民放送(株) ○その他のコミュニ ティ放送	○放送継続中 ○確認中	○被害報告なし ○確認中

<ケーブルテレビ>

都道府 県	事業者	被害状況等	最大被害数
熊本県	○たかもり光ネット ワーク(株) ○小国町 ○その他のケーブル テレビ	○センター設備含む 周辺地域一帯が停 電中 ○一部断線 ○確認中(9社につい て設備被害なし)	○確認中 ○40世帯 ○確認中
大分県	○大分ケーブルテレ コム	○9世帯に影響有り (電柱2本倒壊の ため)	○9世帯
佐賀県		○確認中(1社につい て被害なし)	○確認中

	○株式会社ジェイコム九州	○熊本局エリアの一部において 17,569 件が視聴不可（幹線障害）	○17,569 件
--	--------------	------------------------------------	-----------

3. 郵政関係

<人的被害関係>

調査中（重傷情報なし）

<業務関係>

- ・郵便局舎については、営業困難となる被害情報なし。詳細調査中。
- ・停電等により、113の郵便局等において、業務用システムに障害。
（4/16（土）08:00 現在）
- ・交通規制等により、熊本県、宮崎県及び鹿児島県を引受、配達地域とする郵便物等の送達に遅延

Ⅲ 総務省の対応状況

- 4月14日（木）21時33分 総務省非常災害対策本部設置
- 4月14日（木）22時50分 九州総合通信局災害対策本部設置
- 4月15日（金）現地対策本部要員派遣（九州総合通信局無線通信部長）
- 中国総合通信局から1台の移動電源車の派遣準備。

○移動電源車貸与

- ・熊本県益城町役場

○総務省保有移動通信機器貸与

- ・御船町 みふねまち MCA 無線機 2 台 甲佐町 こうさまち 簡易無線機 10 台

- 4月15日、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。

- 4月16日、NTT 西日本、NTT ドコモ、KDDI 及びソフトバンクに対して、全力で復旧にあたるよう要請済。

Ⅳ 事業者等の対応状況

○貸出し機器の状況

<NTT 西日本>

衛星携帯 15 台の貸出準備（現時点で要請なし）。

<NTT ドコモ>

○マルチチャージャを合計 40 台貸出

益城町役場	1 台	保険福祉センター	9 台
広安小学校	3 台	嘉島町民会館	4 台
熊本グランメッセ	1 台	広安西小学校	2 台
益城総合体育館	3 台	一新小学校	4 台
五福小学校	1 台	御船カルチャーセンター	8 台
御船中学校	2 台	御船小学校	2 台

○携帯電話を合計 50 台貸出

国交省 40 台 自衛隊 10 台

○タブレットを合計 5 台貸出し

○移動電源車の状況

- ・ 移動型衛星基地局（発電が可能）を熊本県益城町役場へ 1 台派遣（NTT 西）
- ・ 移動電源車を熊本県益城町に 5 台派遣済み。（4/15 8:00 頃 2 台到着。12:00 頃 3 台到着）可搬型発電機 9 台を熊本県益城町へ派遣済み。（KDDI）
（KDDI は、熊本県益城町役場ではなく、自社設備に接続中。）
- ・ 可搬型発電機 1 台を熊本県益城町役場へ派遣済み。（ソフトバンク）

○災害用伝言サービスの状況

- ・ NTT 東西、NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板、災害用伝言板（web171）、災害用音声お届けサービスを展開済み。

○無線 LAN サービスの無料提供について

- ・ KDDI 及びソフトバンクは、通常、有料で提供している公衆無線 LAN サービスを九州全域で無料開放。ワイヤ・アンド・ワイヤレスは九州全域での無料開放に向け、順次開放中。NTT ドコモも熊本県の一部を中心に順次開放中。

○日本郵政グループ

- ・ 4 月 15 日（金）から 5 月 16 日（月）まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非

常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。

- ・ 3の郵便局（いずれも益城町内）において、4月16日（土）及び17日（日）の営業を実施（貯金の払戻し等）。（昨日報道発表された5の郵便局のうち、2の郵便局については、上流のダム決壊のおそれから周辺に避難勧告が出ていることを踏まえ、開局見合せ。）
- ・ ゆうちょ銀行及び郵便局の貯金窓口において、4月18日（月）から6月30日（木）まで、災害に対する義援金の無料送金サービスを実施。

○NHK

- ・ 災害救助法による救助が行われた区域内において、半壊、半焼等の程度の被害を受けた建物に受信機を設置して締結されている放送受信契約につき、2ヶ月間の受信料免除

○衛星放送

- ・ (株)WOWOW

災害救助法が適用された地域に居住の利用者から申し出があった場合に、4月分の視聴料を免除

- ・ スカパーJ S A T (株)

災害救助法が適用された地域に居住の利用者に対して、便宜を図るべく、専用フリーダイヤルを設置

○情報通信研究機構(NICT)による災害対応

(1) DISAANA - 対災害 SNS 情報分析システム

- ・ 平常どおり情報提供中。熊本県益城町等の被害情報を提供中。

(2) 多言語音声翻訳アプリ“VoiceTra”（ボイストラ）

- ・ 平常どおりサービス提供中
- ・ 被災地に外国人観光客等がいる場合、翻訳機能が利用可能

(3) 航空機搭載合成開口レーダ（Pi-SAR 2）による観測

- ・ 今回は被災範囲が狭いことから、レーダ撮像の必要性を含め対応可能性を検討中。名古屋空港において、機材とジェット機はスタンバイ中。

大臣官房総務課（調整）
電話 03-5253-5090
FAX 03-5253-5093

平成28年4月16日（土）1時25分に熊本県で発生した地震への対応状況
（6：30現在、九州農政局報告）

農林水産省

- ① 国営造成ダム（実施中）：4箇所のうち3箇所は目視点検で異常なし。
1箇所は点検中
- ② 国営造成ダム（完了）：18箇所のうち9箇所は目視点検で異常なし。
9箇所は点検中。
- ③ 調整池：6箇所を点検中。
- ④ 大切畑（おおきりばた）ため池（熊本県阿蘇郡西原村小森、県管理）：
漏水が発生。漏水量は少量の状況。

4月16日8時30分時点

熊本県震度6強についての国土交通省の対応状況

1 地震の概要（気象庁情報）

(1) 発生日時 平成28年4月16日 1:25

(2) 震源地（震源の深さ）及び地震の規模

・場所：熊本県熊本地方（北緯32.8度、東経130.8度） 深さ12km

・規模：マグニチュード7.3

(3) 各地の震度（震度6弱以上）

震度6強 熊本県 南阿蘇村（みなみあそむら） 菊池市（きくちし） 大津町（おおづまち）
宇城市（うきし） 合志市（こうしし） 熊本市

震度6弱 熊本県 阿蘇市（あそし） 八代市（やつしろし） 玉名市（たまなし）
菊陽町（きくようまち） 御船町（みふねまち） 美里町（みさとまち）
山都町（やまとちょう） 氷川町（ひかわちょう） 和水町（なごみまち）
上天草市（かみあまくさし） 天草市（あまくさし）

2 国土交通省関連情報

○土砂災害 土砂崩れ 2件 南阿蘇村（みなみあそむら）

地すべり 1件 益城町（ましきまち）

※4月15日発生 土石流1件（熊本県）、がけ崩れ5件（熊本県、大分県、佐賀県）

○道路関係

（通行止め）

NEXCO 7区間（九州、大分・東九州、長崎、宮崎、宇佐別府、南九州、日出BP）

公社 1区間（松島）

直轄国道 4区間（国道3号、57号）

補助国道 13区間

県道・政令市道 53区間

4月16日8時30分時点

○鉄道関係

- ・新幹線 九州新幹線（運転休止）

※熊本駅～熊本車両基地間（本線上）回送列車1本 全軸脱線

- ・在来線 3事業者6路線（運転休止）

※JR 豊肥線(ほうひせん) 赤水(あかみず)駅付近、回送列車脱線事故

○空港関係

熊本空港 空港ビル閉鎖のため全便欠航

○海上保安庁関係

船艇:65隻 航空機5機

○河川、ダム、港湾関係 被害状況確認中

4 国土交通省の対応状況

○リエゾン 31名（熊本県現地対策本部、熊本県、大分県、16市町村）

○TEC-FORCE

- ・71名（九州・近畿・中国・四国の各地整、国総研、土研、地理院）

これに加え、関東、北陸、中部の各地整から派遣中

- ・堤防専門家 5名

- ・照明車、衛星通信車等 26台

○へり調査

- ・九州はるかぜ号 四国愛らんど号 被災状況調査

- ・北陸ほくりく号を熊本に派遣

【JTF全般】

部隊現況表(平成28年熊本地震)

28. 4. 16(土)0945

政府等	0238 総理指示発出 0238 緊参チーム協議開始 0500 非常災害対策本部会議	防衛省等	0455 JTF編成(2万人規模) 0540 省災害対策本部会議 0615 トップ4実施 0700 統幕態勢「2」 0900 VTC実施
	西部方面隊		陸災部隊
【地上部隊】	【北部方面隊】	【艦艇】	【航空機】
○ 40普連:南阿蘇地区、活動中 ○ 5施設団:阿蘇地区、活動中 ○ 8師団:生活支援実施中	【東北方面隊】 6師団先発:1100前進予定 6師団主力:1200前進予定	おおすみ:出港準備中 しもきた:出港準備中 はまな:出港準備中 あまくさ:出港準備中 あけぼの:出港準備中 掃海艇×4:出港準備中 輸送艇×1:出港準備中	RF-4×2
【航空機】 ○ ヘリ×2ヘリ映伝実施中	【東部方面隊】 12旅団先発:0800前進開始 12旅団主力:1200前進予定	【航空機】 P-3C等、航空偵察実施中	
	【中部方面隊】 3師団:前進準備中 13旅団:0930十文字演習場前進開始		

【阿蘇地区】

- 5施設団(小郡)約400名
日生台演習場から前進中
- 西普連(相浦)約400名
大矢野原演習場から前進中
- 40普連(小倉)
0900以降、40普連をCH-47×3で空輸
最終的に約600名予定



災統合任務部隊の態勢

【参考】阪神・淡路大震災における
自衛隊の態勢 18,600名

防衛大臣

統合幕僚監部
統合幕僚長

災統合任務部隊指揮官
指揮官: 西部方面総監

16日 0455編成

陸災部隊
指揮官: 西部方面総監

海災部隊
指揮官: 佐世保地方総監

空災部隊
指揮官: 航空総隊司令官

西部方面隊
約13,000名

佐世保地方隊
自衛艦隊、呉地方隊等
約1,000名

航空総隊
航空支援集団等
約1,000名

各災ごとの派遣人員計約15,000名態勢

東北方面隊の一部
約1,500名

東部方面隊の一部
約1,500名

中部方面隊の一部
約2,000名

JTF編組に伴う他方面隊からの増強により合計約20,000名態勢

当面の態勢



(参考)

4/16(土)

9:30 時点

福岡都市高速
全線通行止
解除

長崎道・大分道・東九州道(上下線):190km
東脊振IC~佐伯IC:通行止

宇佐別府道路・大分道(上下線):22km
安心院IC~日出JCT:通行止

日出バイパス:9km
速見IC・JCT~日出IC:通行止

解除

九州横断道:2km
嘉島JCT~小池高山IC:通行止

南阿蘇村土砂災害
垂玉温泉 孤立17名
地獄温泉 孤立51名

南阿蘇村立野
土砂災害

九州道(上下線):232km
古賀IC~栗野IC:通行止

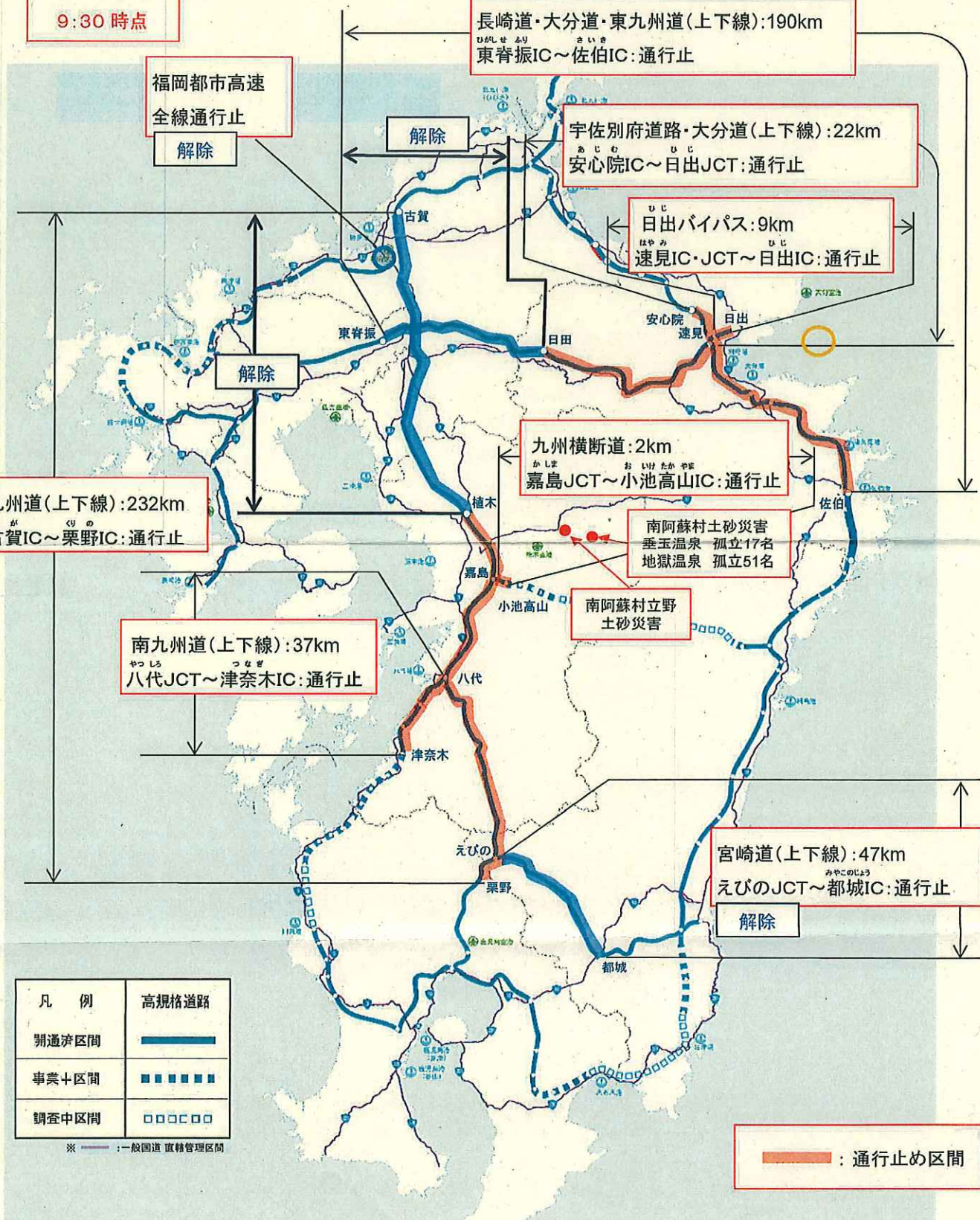
南九州道(上下線):37km
八代JCT~津奈木IC:通行止

宮崎道(上下線):47km
えびのJCT~都城IC:通行止
解除

凡例	高規格道路
開通済区間	——
事業中区間	■■■■■
調査中区間	□□□□□

※ : 一般国道 直轄管理区間

—— : 通行止め区間



川内原子力発電所の状況について

平成28年4月16日

原子力規制委員会

○これまでに観測された最大値

これまでに川内原子力発電所で観測された最大加速度は

補助建屋1階 加速度 12.6ガル

(4月16日1:25発生地震によるもの)

○原子力発電所の地震対策

原子力発電所は、立地地点において想定される地震動（基準地震動）に対し、安全機能が損なわれないように安全上重要な設備（原子炉を止める、冷やす、閉じ込める機能を維持するためのもの）を設計することが、規制基準において要求されており、地震が発生したとしても安全性が維持されるようになっている。

【川内原子力発電所の場合】

○設計上の基準地震動620ガル

○原子炉自動停止の規定値

補助建屋最下階 設定値 水平加速度160ガル

数直加速度 80ガル

補助建屋 1階 設定値 加速度 260ガル

なお、原子力発電所には、地震が発生した際に地震による加速度を検出し、設定値以上の加速度を検出した場合、原子炉を自動停止（制御棒を緊急に挿入）させて安全を確保する機能があることが、規制基準において要求されている。